



北小だより

2025年度 No.10
2025年 2月 3日発行
燕市立燕北小学校



学校ホームページ 2次元コード ↑

ホームページアドレス

<https://www14.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1510054>

梅のように

校長 小川 泰文

教室の廊下に書き初めの作品が掲示されました。子どもたちが一字一字集中して書いた作品は子どもたち自身を表しているようで、並べて展示するとその学級集団にも見えてきます。字は人を表すといいますが、素直で誠実な雰囲気が漂っています。

3学期がスタートして1ヶ月。「行く1月」といいますが、あっという間に2月になろうとしています。短い3学期ですが、学年の活動・学びをしめくくる大切な時期と考え、職員一同、子どもたちの指導に当たっていきたいと思います。

雪に耐えて梅花麗し。

これは西郷隆盛が詠んだ漢詩の一部といわれます。外国に留学する甥に贈ったとされ、意味は「梅の花は冬の厳しい風雪に耐えるからこそ、春に美しい花を咲かせ、かぐわしい香りを放つ」であり、転じて「人間は苦難や試練に耐え、それを乗り越えた時に大きく成長できる」と解釈されています。旅立つ甥に対して厳しくも期待を込めたエールです。

一方、この言葉は、元プロ野球選手である黒田博樹氏の座右の銘としても有名です。氏は高校の授業でこの言葉に出会い、以後心の支えにしたと言われます。高校時代の黒田選手はエースどころか控え選手で公式戦の登板もない状況でした。しかし、「いつかは・・・」という強い思いがあったからこそ、この言葉が心に刺さったのでしょう。その後、大学で頭角を現し、広島東洋カープ、ニューヨークヤンキースで活躍した姿は皆の知るどころです。

わたしたち大人も子どもたちに対して苦難や試練を乗り越え、立派に成長していくことにエールを送っている点で同じです。西郷の言葉のように、子どもたちを奮い立たせる言葉を掛けられたら・・・と思いつつ、精進の日々です。子どもたちが日々の学習を積み重ね、花を咲かせて進級・進学できるよう3学期の充実に努めます。

間もなく梅の季節を迎えます。雪国に住んでいると、この西郷の言葉が一層実感を伴って心に響いてきます。雪に埋もれた梅が灰色の空をバックにじっと堪える様。時折、雲が切れて鮮やかな青空が見えたときの希望のようなもの。厳しい冬が苦勞であり、暖かな春が苦勞の末に手にした成功のように思えてきます。

また、学校というのは3月終わり、4月始まりであることから、厳しい冬は力を振り絞ったラストスパート、暖かな春は希望に燃える新たなスタートにも感じられます。

このように、この時期の学校は、様々な思いが短期間に凝縮され、子どもたちの成長とともに学年末に向かっていきます。

体育館の子どもたちに目を向けると、なわとびの活動が始まりました。個人の技を高める短なわとびに加え、休み時間にはスマイル班での長なわとびで集団としての技を磨いています。特に長なわとびでは、上手な上級生に負けじとがんばる下級生が印象的です。異学年で取り組むことのよさを感じています。

3学期も変わらず、ともに子どもたちを支えていきましょう。

令和6年度 燕北小学校 学校評価結果

	【目標】	達成率	評価
学びをきたえる	(1) 国・算のワークテストで、80点以上の児童を85%以上にする。	国語:95% A 算数:83% B	B
	(2) 自分でたてた家庭学習の目標を達成できた児童を、80%以上にする。	児童の自己評価 96.5% A 教師の見取り 78% B	B
	(3) 「学びが楽しい」「考えを話す」「あきらめずに学習」「学びを振り返る」について肯定的な評価をする児童を80%以上にする。	楽しい95.7% 考えを話す87.5% あきらめず96.1% ふりかえる92.5%	A
心をたがやす	(1) 学校が楽しいと感じる児童の割合を80%以上にする。	94.8%	A
	(2) みんなの気持ちを考えた言葉遣いや行動ができる児童の割合を90%以上にする。	93.0%	A
	(3) 廊下歩行など安心して過ごすためのきまりを守ることができる児童の割合を90%以上にする。	86.1%	B
健康をつくる	(1) 運動が好きという児童、めあてをもって運動に取り組む児童をそれぞれ85%以上にする。	運動好き92.2%A めあて93.0%A	A
	(2) 秋の体力テストのときの長座体前屈の記録が、春のときよりも伸びる児童を60%以上にする。	64.3%	A
	(3) 家族と決めた就寝時刻を守れる児童（7日中5日以上）を70%以上にする。	79.8%	A

★各プロジェクトで取組を振り返り、成果と今後の課題を話し合いました

学びをきたえる	<p>(1) 国語は、ほとんどの学年が目標を達成できました。算数は、学年が高くなるほど学習内容が増えて難しくなり達成のハードルが高くなる傾向にあります。効果的だった取組は次の3点でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレテスト等によるテストに向けた学習 ・パワーアップタイム等での習熟指導 ・一人一人の理解度に応じた指導 <p>今後も「考えたり話し合ったりする活動」とともに、「習熟の時間」をバランスよく確保していきます。</p> <p>(2) 家庭学習について、児童の肯定的評価は高くなりました。効果的だった取組は次の3点でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の目標を言葉で振り返ること ・短期的な目標を設定すること ・テストの予告等により学習の見通しをもたせること <p>今後は「教師や保護者から頑張りを認めてもらえるような工夫をする」ことで、子どもの意欲を一層高めていきます。子どもの自己評価と教師の見取りとの差を埋めていけるよう努めます。</p> <p>(3) どの項目も肯定的な評価は高くなりました。1学期と比べて、2学期に向上したのは「あきらめないで学習する」でした。これは、協働的な学びが増えたことに加え、「あきらめそうになった時も、友達に助けをもらって頑張ることができる」という意識がもてたからだと考えます。一方、「自分の考えを話す」の項目は、2学期に少し下がりました。今後も引き続き、授業で自分の考えを伝えやすい雰囲気づくりに努めていきます。</p>
心をたがやす	<p>(1) 肯定的評価が高い結果となりました。1学期から継続して学級が安定していることや、集会や道徳の授業などで「いじめはだめ」という意識が根底にあるためと考えます。今後は、これまでと同様に否定的な評価をしている児童や、進級に向けて不安を感じている児童には個別に支援を続けていきます。また、職員も肯定的な言葉かけを意識して指導に当たっていきます。</p> <p>(2) 肯定的評価は93%と高い結果でした。「さん付け」「相手を区別せず名前を呼ぶ」など学年の中で定着していること、異学年集団での関わりの中で意識できたこと、などが理由として考えられます。3学期は「長なわ集会」や「感謝週間」などの他、進学進級に向けて、よりよい行動や言葉遣いを意識させています。</p> <p>(3) 目標は達成しましたが、1学期から7%ほど下がりました。きまりを意識できなかったという子が少し増えました。3学期は、1月の生活目標を「ろうかを歩こう」とし、各学級でめあてを考えて取り組んでいます。今後も、発達段階に合わせ、一人一人が意識できるようにしていきます。</p>
健康をつくる	<p>(1) 学習カード等を活用して個々のめあて設定や振り返りを行い、「体力が向上する」「考える」「楽しい」のバランスのとれた体育授業に取り組みました。今後は、技術や体力の向上だけでなく、粘り強く取り組む力や、他者と励まし合って活動する態度にも着目し、意欲向上に努めていきます。</p> <p>(2) 1学期の体力テストで低調だった「長座体前屈（柔軟性）」の向上を目指し、2学期は柔軟性を高める運動を準備運動等に積極的に取り入れ、継続的に柔軟性の向上に努めました。再テストの結果では、目標は達成できたものの、個人や学年間で達成状況に差が見られました。今後は、より効果的な実施時期や実施方法を工夫して、児童の体力の実態に合わせた取組をすすめていきます。</p> <p>(3) 目標を達成できました。今年度は、「眠育チャレンジウィーク」と名前を変えて実施したことで、より意識して生活習慣の見直しに取り組めました。10月の「眠育講演会」の実施により、よい動機づけができました。今後は、家庭への啓発や児童への個別の働きかけを継続し、健康的な生活習慣の定着に取り組んでいきます。</p>

保護者アンケート集計結果 (12月実施)

(数字は%)

質問項目	肯定評価	思う	やや思う	やや思わない	思わない
学校は学力向上に熱心に取り組んでいると思いますか。	98.2	49.5	48.6	0.9	0.9
お子さんは、学校の授業が分かりやすいと感じていますか。	92.7	40.4	52.3	7.3	0.0
お子さんは、家庭学習を各学年の目標時間程度取り組んでいますか。	81.5	25.9	55.6	14.8	3.7
学校は心をたがやす教育に熱心に取り組んでいると思いますか。	97.2	50.5	46.8	1.8	0.9
お子さんは、学校生活が楽しいと感じていますか。	94.5	63.3	31.2	4.6	0.9
お子さんは、相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動をしていますか。	91.7	35.2	56.5	7.4	0.9
学校は健やかな体づくりに熱心に取り組んでいると思いますか。	95.4	47.7	47.7	4.6	0.0
お子さんは、積極的に体を動かしていると思いますか。	80.6	50.9	29.6	15.7	3.7
お子さんは、早寝早起きやメディアの時間を守るなど、健康な生活をしていますか。	71.6	29.4	42.2	18.3	10.1
学校は保護者や地域からの連絡・相談に対して適切に対応していると思いますか。	98.2	54.1	44.0	0.9	0.9
学校・学級・保健等の各種たより、ホームページなどで学校の様子が伝わっていますか。	97.2	48.6	48.6	2.8	0.0
総合的に見て、燕北小学校の教育活動や指導内容に満足していますか。	98.0	55.0	43.0	2.0	0.0

多くの項目で8～9割の肯定的評価(太枠部分)をいただきました。学校と家庭が連携し、保護者の皆様からの声掛けや取組への協力のおかげです。「学力向上」、「心をたがやす教育」の項目では、90%以上の肯定的評価をいただけたことは大変うれしい限りです。学校教育活動の取組へのご理解・ご協力と継続した支援に感謝いたします。

今後の継続的な課題の一つは、「早寝早起きやメディアの時間を守る」項目です。年2回の眠育チャレンジ週間における取組では約8割が「就寝時間を守れた」という結果でした。昨年度より向上しており、ご家庭でのメディアコントロールの取組の成果と言えます。家庭ではゲームやテレビ視聴の時間が長くなりがちですが、適切なメディア利用について考えさせ、学校と家庭で連携した取組ができました。チャレンジ週間だけでなく日ごろから継続できることが課題です。メディア利用を減らすことにより、屋外で遊ぶ機会も増え、「積極的に体を動かす」ことにも繋がると考えます。

「家庭学習を目標時間程度取り組む」の項目も継続的な課題です。「家庭学習カード」の取組を工夫し、積み重ねが目に見える形で蓄積されるようにしてきました。児童が自分自身で学習の足跡を見つめ直すことは、確実に自信となります。お子さんの取組のよい所を大いに褒め、励まし続けてくださるようお願いいたします。残りの2か月間、自分の目標に向かって取組が継続できるように、ご家庭での声かけをお願いいたします。きっと自信につながります。

学力向上は、県の掲げる学校教育の重点の最も重要なポイントの一つとしています。授業が分かりやすいという言葉は「受け身」の状態だけでなく、児童の学びが「主体的」「対話的」で「深い学び」になるよう、職員一同、これからも授業改善に努めていきます。



★自由記述によるご意見のうち、全体にかかわる主なもののみお知らせします

【教育活動全般について】

- 先生方に親子共々温かく対応していただき感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- いつもありがとうございます。楽しく通うことができ、先生方に感謝しています。
- 学校に慣れて自分なりに何とかやっているようです。いつもありがとうございます。

→ 励ましのお言葉ありがとうございます。今後も子どもたちが安心して学校・教室で過ごすことができるよう、職員一同今後も努力して参ります。

【児童の学習について】

○家庭学習があまり自分から進んでということはなかったですが、自主学習ノートをするようになってからは「楽しい」といいながら取り組んでいます。自分で考えながら取り組むことが楽しいようです。ありがとうございます。

→ 自主的に学ぶ力が身に付いているようで大変うれしく思います。友達同士でどんな自主学習をしているか紹介し合うなど切磋琢磨していけるよう励ましていきます。今後も、クラスみんなで取り組み、学習の楽しさをさらに広げていけたらと思います。

【児童の健康について】

○風邪や、インフルエンザの流行期に入ってもマスクの着用があまりないようなので、子どもたちが少し不安に感じています。なるべく症状のある際はマスクの着用を促すようにしていただくとありがたいです。

→ 感染症予防・対策についてご心配をおかけしております。流行期は、感染症についての動向や傾向などをこまめに情報発信するとともに、マスクなど感染症予防の注意喚起などに努めて参ります。

【その他】

○もう少し学校の様子以外でも燕北小児童クラブについてのことにも目を向けてほしいと思います。

→ ご意見ありがとうございます。学校とクラブの連携は子どもの生活指導や心や体の成長のために、必要なことであると考えております。児童クラブとの職員間で情報共有に努めて参ります。お子さんのことで気になることありましたら、担任を通して学校にもご連絡いただくとありがたいです。

教職員の励みになるご意見ありがとうございました。今後も保護者の皆様、地域の皆様から支援をいただきながら、魅力的な教育活動を行っていきます。個別の内容については回答させていただきました。保護者アンケートの実施方法について、ご意見をより反映できる形式を検討していきます。


【新しい地域コーディネーターのご紹介】

学校の様々な教育活動に直接的に支援いただいている地域コーディネーターが1名増員となりました。

「大橋 莉緒奈(りおな)さん」(2年生保護者)です。

快く引き受けていただき、1月から現コーディネーターのお二人と一緒に働いていただいています。少しずつ仕事を覚えて、これからたくさんご活躍いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2月・3月の予定

2月 4日(火) スマイル集会 
5日(水) 読み聞かせ
6日(木) 新1年生保護者会
※5年生と新1年生との交流会を行います。
7日(金) 1・2年生雪遊び丘陵公園
※1・2年生はお弁当の準備をお願いします。
11日(火) 「燕北小 夢語り」
13日(木) 町内子ども会
19日(水) 学習参観・学年末懇談会
新年度学年委員選出
28日(金) 6年生を送る会
第3回コミュニティ・スクール委員会

3月 5日(水) 読み聞かせ(最終)
18日(火) 4限給食後放課
19日(水) 4限給食後放課(給食最終)
21日(金) 修了式・卒業式準備
24日(月) 卒業証書授与式
25日(火) 離任式

※春休み：

3月25日(火)～4月6日(日)

